

2022-2023

第14回例会

# 会 報 No. 1200 豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：安田直樹、副会長：小林佳雄、幹事：鈴木雅晶、出席・会報委員長：三輪真大

令和4年11月9日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA 担当：青少年奉仕

国歌「君が代」/ロータリーソング「奉仕の理想」/「四つのテスト」：西 崇秀 さん

「ロータリーの友 11月号読みどころ紹介」：杉浦 正和 さん

ゲスト 桜丘学園孫便り IAC 顧問 柴田 匡俊 氏

出席報告	会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	10月19日修正出席率	ビジター
	52名	47名	7名	11名	76.60%	93.62%	0名

## 会長挨拶

**安田 直樹 会長**

11月はロータリー財団月間です。財団はロータリー設立から12年後の1917年に基金として発足し、1983年に非営利財団法人となっています。本年度の世界の寄付目標は、年次基金・ポリオプラス・恒久基金・その他寄付を合わせ4億3千万ドルとなっています。寄付に対してその額に応じて認証制度があり、現在日本には、冠名基金数240、AKS会員数57人、PHS会員数1,246人もいます。当クラブでは小林会員がベネファクターとして認証されています。

## 本日のプログラム

### 『 桜丘学園孫便り IAC 活動報告 』

桜丘学園孫便り IAC 顧問 柴田 匡俊 氏

桜丘学園孫便り IAC の 2022 年の活動報告をします。7月の年次大会で生徒が作成し発表に使用しましたスライドをご覧頂きながら報告いたします。最初の画像は、毎月11日の募金活動です。実際はコロナ禍にて毎月行えていませんが、一緒に募金活動をして頂ける大人の姿を見て生徒も大きく成長しました。1月17日は、27年目の阪神淡路大震災の追悼式典、3月11日は、11年目の東日本大震災の追悼式典を桜丘高校にて行い、TV局の取材もありました。生徒らは東日本大震災を知ろうという事で“知”という文字を蠟燭で作りました。また3月には「のんほいパーク」で植樹体験をしました。4月23日は、ワールドフードふれあいフェスタに参加し充実した時間を過ごさせていただきました。



8月2日は、豊川高校 IAC、豊橋商業高校 IAC との合同研修会を行い、今年度は桜丘高校がホスト校でした。泉智仁さんと五十嵐遥香さんを講師に招き防災について学びました。震災など防災だけでなく、身近に起こりうる熱中症などへの対処法を学びました。8月21日は、バレーボール教室のボランティア活動をさせて頂き、昨年に続きプロ選手を間近に見る良い機会となりました。8月26日~28日は、東日本大震災復興支援活動に出かけました。3年ぶりの復興支援活動で、生徒は全員初めての復興支援活動でした。桜丘高校にも講師として来て頂きましたひまわり号の菅原さんにも現地でお会いしました。伝承館では語り部の育成支援と活用して頂くため、桜丘学園孫便り IAC としてこれまでの募金で集めた97,538円を寄付させて頂きました。生徒は多くの人から実際に生の声を聞き、とても良い機会となりました。生徒は大学に入学してからもボランティア活動を続けたいと希望しています。

## 3分間スピーチ

**鈴木 康代 さん**

最近の旅のレポートです。紅葉の季節 11/2~11/3 で京都に行きました。外国人観光客は少なく、穴場スポットの瑠璃光院では紅葉には少し早かったですが、写経の体験をしました。翌日はお蕎麦屋さんに行き、お酒を頼まない一品料理が頼めないシステムで一杯頂きながらの鰯煮、広隆寺弥勒菩薩、仁和寺の金堂を見てきました。

